公益財団法人
安藤百福芸術文化振興財団

NEWS RELEASE

2026 年 11 月 25 日

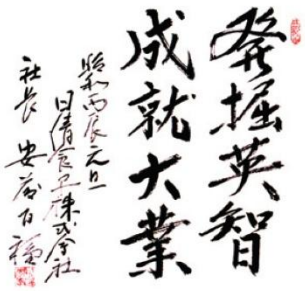
インスタントラーメンの父・安藤百福の理念を芸術文化の未来につなぐ

安藤百福芸術文化振興財団が「公益財団」として始動
～年間最大 150 万円の給付型奨学金、募集開始～

安藤百福芸術文化振興財団（理事長：堀之内 明美、以下 安藤百福芸術財団）は、本年 7 月に設立され、10 月に内閣府の公益認定を受け、公益財団法人として活動をスタートすることとなりました。最初の事業として、音楽家を志す大学生・大学院生を対象とした給付型奨学金「MA（Music & Arts）Scholarship」（以下 MA Scholarship）を創設し、2027 年度奨学生の募集を開始します。本奨学金では、全国 10 校の音楽・芸術大学などを通じて年間合計 35 名程度に、1 人当たり年間 60 万～150 万円の返済不要の奨学金を給付します。

将来音楽界の第一線での活躍が期待される大学生・大学院生対象
映像・身体表現・デジタルなどジャンルを越える挑戦も支える、新しい音楽奨学金





日清食品の創業者である安藤 百福（ももふく）は、未来を担う青少年の健全な心身の育成に情熱を注ぐとともに、音楽をこよなく愛しました。安藤 百福が 1975 年の年頭所感で記した言葉「発掘英智 成就大業」が示すのは、まだ見ぬ可能性を見いだし、その挑戦を支え、やがて大きな成果へと結実させるという信念です。それから約半世紀を経て、この言葉を理念に掲げる芸術文化財団が誕生しました。安藤百福芸術財団は、この精神のもと、芸術に挑む若い世代の「英智」を発掘し、学びなどの機会を支援することで、一人ひとりの表現が芸術文化の未来を形づくる「大業」へとつながる環境を育みます。

最初の事業として実施する MA Scholarship は、「一般奨学金」と「特別奨学金」の 2 コースで構成します。一般奨学金は、クラシック音楽や邦楽の器楽・声楽を学び、将来音楽界の第一線での活躍が期待される学生 30 名程度に月額 5 万円（年間 60 万円）を給付します。特別奨学金は、クラシック音楽・邦楽の器楽を基礎とし、映像、舞台芸術・身体表現、デジタル技術など他分野との融合による新たな音楽表現・創作・研究に挑む学生を対象に、年間 150 万円を給付します。返済不要の奨学金を給付することで、学生が学業や演奏・創作活動に専念できる環境を整えます。
給付期間の終了時には、奨学生が成果を発表する「奨学生成果発表会」を開催する予定です。

■募集概要

奨 学 金 名：MA（Music & Arts）Scholarship

応 募 資 格：当財団が推薦を依頼する全国 10 校の音楽・芸術大学に、2027 年 4 月 1 日現在で在籍する大学生・大学院生（日本国籍を有する者）

支 援 内 容：返済不要の給付型奨学金（他の奨学金との併給可）
一般奨学金：月額 5 万円（年間 60 万円）、30 名程度
特別奨学金：月額 12.5 万円（年間 150 万円）、5 名程度

給 付 期 間：2027 年 4 月 ～ 2028 年 3 月（1 年間）

応 募 方 法：在籍する大学の奨学金窓口を通じて応募（学内選考あり）

応 募 締 切：2027 年 4 月 30 日(金)

選 考 方 法：音楽・芸術分野の専門家や大学教授などで構成する選考委員会が審査し、理事会の承認を経て決定（2027 年 7 月をめどに結果を通知）

詳 細 情 報：当財団ウェブサイトに掲載 https://www.momofuku-foundation.jp/（応募資格・応募方法・選考方法などの詳細はこちらに掲載の募集要項をご確認ください）

■安藤百福芸術文化振興財団について

安藤百福芸術財団は、日清食品創業者・安藤 百福（ももふく）の言葉「発掘英智 成就大業」を理念に、2026 年 7 月 22 日に設立され、同年 10 月 28 日に公益認定を受けました。芸術分野、特に音楽分野における青少年の育成を通じて、豊かな音楽文化の創造とその未来への継承に寄与することを目指しています。理事長は、安藤 百福の長女である堀之内 明美が務めます。理事には、ヴァイオリニスト・作曲家の川井 郁子氏らが就任しています。

《この件に関するお問い合わせ先》
公益財団法人 安藤百福芸術文化振興財団
事務局　岡林・入木
〒231-0001　神奈川県横浜市中区新港 2 丁目 3-4　TEL 045-345-4335
info-arts@momofuku-foundation.jp
（火曜日、年末年始は休業）